

## 夢洲 建設プロジェクト

本号が刊行される 2025 年 4 月から、大阪湾に浮かぶ人工島「夢洲」において、「大阪・関西万博」が開催されます。「大阪・関西万博」は、世界中から人やモノが集まって、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まるイベントであります。

会場の「夢洲」は、すでに物流施設として供用されているコンテナターミナルや、計画中の統合型リゾート (IR) など、万博期間にとどまらず、将来にわたって関西の重要なインフラとしての役割を担うこととなります。

これまでに、大阪湾での建設プロジェクトでは、開港から 30 年が経過した「関西国際空港」をはじめ、多くの地盤工学上の知見が得られています。「夢洲」の建設プロジェクトにおいても、軟弱地盤における埋立てに伴う圧密沈下対策や掘削に伴う変形対策など、地盤工学上の問題点を解決してきた過程は、今後の技術の発展に大きく寄与するものと考えられます。

例年、4 月号のテーマは「建設プロジェクト」に着目し、これまでに「道路」、「鉄道」、「SDGs」に関わるものを紹介してきましたが、今年は「大阪・関西万博」が開幕となることから、「夢洲」を特集テーマとして企画いたしました。

本号において紹介していただいた技術が、今後の建設プロジェクトに生かされることを期待いたします。

(石黒 直紀, 眞木 陸, 倉澤 智樹, 黒田 卓也, 齋藤 和, 高梨 諒, 豊田 智大)

総説	夢洲の埋立ての概要と建設プロジェクト 大島 昭彦／小林 靖仁	1
報告	夢洲 2 区(万博用地)の浚渫粘土層の圧密特性と圧密沈下予測 大島 昭彦／岡田 広久	7
報告	夢洲 2 区(万博用地)の沖積粘土層・洪積粘土層の圧密沈下予測 岡田 広久／大島 昭彦	12
報告	夢洲 2 区土地造成工事における地盤変状の把握と管理について 大月 一真／白神 新一郎／稲垣 祐輔／譽田 孝宏／大島 昭彦	17
報告	建設前ボーリングによる夢洲代表地盤モデルと地盤の埋立変形解析 三村 衛／林 健二／北田 奈緒子／伊藤 浩子	21
報告	アイソタック則で記述される圧密沈下挙動に表れる層厚の影響 渡部 要一／大崎 慈丈／宮田 喜壽	25

報告	若齢埋立て地盤下での大阪港夢咲トンネルの建設について 黒川 文宏	30
報告	北港テクノポート線（コスモスクエア駅～夢洲駅間）のシールド工事における 地中支障物への対応 南川 真介／赤木 淳／久川 翔大	35
国内外の動き	高山昌照先生のご逝去を悼む 名誉会員，九州大学名誉教授 大坪 政美	39
技術手帳	不飽和三軸圧縮試験 海野 寿康  (担当 梅原 由貴)	40
講座	地盤災害の現地調査 第1回 講座を始めるにあたって 村上 哲  (担当 園田 悠介)	44
会告	第67回地盤工学会通常総会 公益社団法人 地盤工学会	46
	Soils and Foundations の2025年6月投稿分からのAPC値上げと，JGS会員に対する免除 制度の継続について 公益社団法人 地盤工学会	47

## 公募中の特集記事および今後の特集・講座の予定

公益社団法人 地盤工学会 「地盤工学会誌」 編集委員会

### 公募中の特集記事

発刊号	テーマ (仮題)	公募締切り
	(現在公募中は無し)	

公募中の特集記事の詳細ならびに新規公募の最新情報は、[https://www.jiban.or.jp/?page\\_id=12274](https://www.jiban.or.jp/?page_id=12274) をご覧ください。

### 今後の特集の予定

発刊年月	テーマ (仮題)	公募の有無
2025年5月号	応用地質学と地盤工学の協働	無
2025年6月号	土の構成モデル (仮)	無
2025年7月号	シールドトンネルにおける地盤の挙動と土質力学	無
2025年8月号	山岳トンネルの耐震設計およびその施工事例	無
2025年9月号	循環型社会と地盤工学 (仮)	未定
2025年10月号	農業水利施設の維持管理 (仮)	未定
	※以降は未定。括弧内はテーマ (予定) の分類名を示す。	
2025年11月号	(地盤工学研究発表会)	未定
2025年12月号	(その他 (他分野、支部、委員会など))	未定
2026年1月号	(調査技術・実験法)	未定
2026年2月号	(地盤の工学的問題の解析)	未定
2026年3月号	(地盤防災)	未定
2026年4月号	(建設プロジェクト)	未定

### 今後の講座の予定

発刊年月	テーマ (仮題)
2025年4月号～2025年9月号	地盤災害の現地調査
2025年10月号～2026年3月号	悩めるフレッシュャーズのための地盤工学 (仮)
2026年4月号～2026年9月号	物理探査技術の基礎と応用 (仮)

## 電子版「地盤工学会誌」企業・団体広告のご案内

2020年4月より学会誌を完全電子化し、会員のアクセシビリティ・利便性の向上を図り、電子版に対応したコンテンツや速報性を高めた記事などの充実に努めています。

新しくなりました電子版学会誌においても、企業・団体広告を是非、ご活用ください。

- 各号学会誌の目次に設けた完全カラーの広告スペースをご提供致します。
- 学会誌は個人会員および特別会員（法人会員）に配布し、一般向けに個別販売も行います。また、広告を含めた目次ページは、学会ホームページに掲載し、会員以外の方々にも広くご覧いただけるようになります。
- 掲載サイズとして、1/3、1/2、全面スペースから選択いただけます（下記イメージ参照）。
- あわせて学会ホームページポータル、学会誌電子版掲示画面のバナー掲示も承っています（ただし学会の法人会員（特別会員）にご入会いただくことが前提となります）。

掲載枠	サイズ	料金	備考
電子版「地盤工学会誌」 目次ページ内	1頁	110,000円	
	1/2頁	55,000円	
	1/3頁	38,500円	
学会誌掲載 Web ページ内バナー (会員限定利用サイト)	180×70 ピクセル	55,000円	特別会員限定



(学会誌目次ページ掲載イメージ)



(Web ページ内 (会員限定サイト) バナー設置イメージ)

【ご案内 Web ページ】 [https://www.jiban.or.jp/?page\\_id=12555](https://www.jiban.or.jp/?page_id=12555)

公益社団法人 地盤工学会 学会誌担当  
〒112-0011 東京都文京区千石 4 丁目 38 番 2 号  
電話:03-3946-8677 FAX:03-3946-8678 E-mail:k-haishin@jiban.or.jp

## 公益社団法人 地盤工学会 新刊本のご紹介

### 地盤工学会が発行する最新の書籍をご案内!!

ご購入は地盤工学会のショッピングカート (<https://www.jgs-shopping.net/>) をご利用ください。



入門シリーズ **40**  
**交通地盤工学入門**

公益社団法人 **地盤工学会**

**入門シリーズ 40**  
**交通地盤工学入門**

定 価 3,800 円 (税抜)  
送 料 800 円 (税抜)

A5 判 302 頁  
2025 年 3 月 27 日発行  
ISBN 978-4-88644-442-4

本書は、交通インフラ実務に携わる技術者の方はもちろんのこと、道路・鉄道などに関して初学者の方も含めた幅広い方々に向けた内容となっており、交通地盤工学の概論から、交通インフラ（道路、空港、鉄道）の設計・解析・試験・調査・施工・維持管理の技術向上に地盤工学が果たす役割と貢献について、実務への応用を念頭に詳しく解説しております。

目次

第 1 章 交通地盤工学とは	第 5 章 道路舗装の設計施工・維持管理
第 2 章 交通インフラのための地盤工学	第 6 章 空港舗装の設計施工・維持管理
第 3 章 舗装の設計	第 7 章 鉄道線路の設計施工・維持管理
第 4 章 表層材料、路盤・路床材料	第 8 章 交通地盤工学の今後の可能性